

白樺

No.6 令和3年9月29日(水)発行

【厚真中学校教育目標】

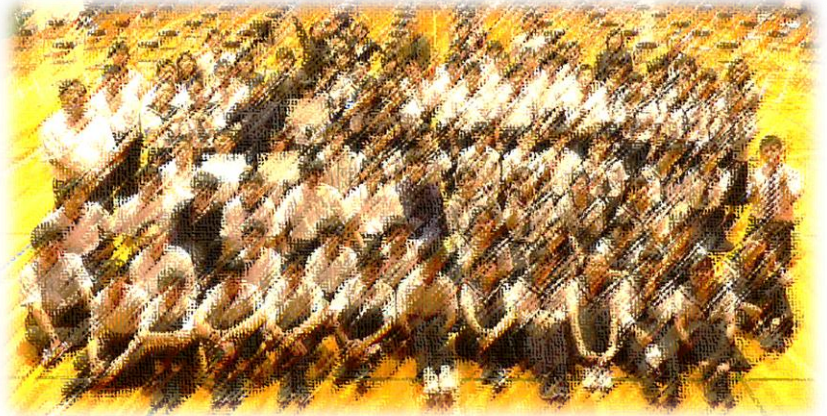
豊かな心を持ち、自ら学び、明るく、たくましく生きる人間をめざす



- ・豊かな心を持ち支え合う生徒 (心)
- ・自ら学び正しく判断する生徒 (学)
- ・希望に燃え明るく努力する生徒 (望)
- ・鍛え合いたくましく生きる生徒 (鍛)

学校祭を開催 共同戦線～一瞬懸命、みんなの勝利～

9月17日(金)に学校祭を開催しました。緊急事態宣言期間中だったため、学年活動を壁新聞と演劇に絞ったほか、昨年に引き続き非公開となってしまいました。感染対策により、準備活動の時間も例年より短縮されるなど制限のある中でしたが、壁新聞も演劇も例年に引けをとらない質の高い、まさに今年度のテーマの「一瞬」にかける各学年の熱い思いが結集した取組となりました。また今年には生徒会企画を復活させ、2、3年生の有志が弾き語りやダンス、手品ショーで、制限のある中で少しでも盛り上げようと素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。



【演劇発表】



1年生〈家族日記〉



2年生〈学校の七不思議〉



3年生〈黒衣聖母〉

【生徒会企画】



〈佐々木さん〉



〈うちら5姉妹〉



〈Mr.カリック〉



〈スピリットリング〉



司会で盛り上げた生徒会の3人

心のサポート授業

スクールカウンセラーの蝦名先生が講師となり、学年ごとに心のサポートに関する学習を行いました。ストレスはすべてが悪いものではなく、付き合い方や対処の仕方が大切であることを学びました。



オンライン英語交流

3年生が中央小学校5年生とオンラインでの英語の交流事業を行いました。1対1で画面越しに自己紹介や自分の趣味について話し、楽しそうに交流を深めました。



私が中学生だった頃～厚中 OB 編⑤

今回は前回登場した酒井さんの推薦で、いつも大変お世話になっている厚真クリニックの石間院長の登場です。

—— 当時の中学校はどんな雰囲気でしたか？

- 田舎だったせいか先生も含めてみんな仲良かったです。明るい生徒が多くていじめや不良なんかもなかったし。遠足でジンギスカンをやったり、修学旅行で先生たちと麻雀をやったり。いい時代でしたね。

—— 木造校舎はどんな感じでしたか？

- やっぱり冬は寒かったです。石炭ストーブだったので、ストーブの周りだけ暑くて大変でした。当時は給食が牛乳だけで、冬はビンに入った牛乳が凍るのでストーブで温めるのが日課でした。

—— 印象に残っている出来事がありますか？

- 当時「こっくりさん」という占いのようなことが流行っていて、それで中学校のグラウンドに UFO が来るといううわさが広がったことがあります。予定の日には、実際に UFO を呼ぶために 20 人くらいの生徒が集まってサークルを作って待ちました。私は最初遠くから眺めていましたが、予定の時間が近づくと不安になって私もサークルに加わりました。当然何も起こりませんでした。

—— 中学生へのメッセージをお願いします。

- 自分は医師として仕事をしていて、中学校の勉強にムダなことはなかったと思います。数学や理科はもちろんですが、治療や手術でスケッチを描いたりすることもあるので美術も大切だし、手先を使うので技術も。あとは元気よく生活してもらえれば。自分たちの頃に比べて大人しい感じがするので。

石間巧(いしまたくみ)さん

昭和 52 年 (1977 年) 3 月卒業

中学校卒業後は苫小牧東高校、札幌医科大学に進学し医師を目指す。麻酔科医として札幌、室蘭、小樽等の病院で勤務後、札幌市内の病院で整形外科医として 10 年あまり勤務。平成 18 年から厚真クリニックへ。



卒業アルバムより（前方左端が石間氏）

教育実習が終了しました 澤田先生からのメッセージ

3 週間と短い期間でしたがありがとうございました。厚真中の生徒のみなさんや先生方はとても心優しく、たいへん充実した教育実習になりました。あまり頼りにならなかったかもしれませんが、生徒のみなさんが快く受け入れてくれたことに感謝しています。笑顔で挨拶してくれたり話しかけてくれたりして、元気をもらえて嬉しかったです。3 週間ありがとうございました。(※ 澤田先生は大学に戻った後、ポーランドのサッカーチームとプロ契約を行い、来年 1 月に出国する予定です)



10月の主な予定

11	月	避難訓練
12	火	生徒会役員選挙
14	木	3年生学力テスト(総合 B)
18	月	2年生保育実習
19	火	3年生教育相談(～26日)

21	木	1年生職業体験(～22日)
25	月	退任式・認証式
26	火	3年生総合発表会
27	水	吹奏楽部定期演奏会
29	金	授業公開日